



菊武学園フラッシュニュース

今年も盛大に菊武夏まつりを開催！ 約 2,500人が訪れる



(一日警察官・一日消防士・一日自衛官)



(マスコットキャラクターと写真撮影)



(中学校吹奏楽部演奏)

地域住民の皆様楽しんでいただこうと、今年も8月26日に『第15回菊武夏まつり』を開催し、会場は多くの来場者で賑わいました。

当日は天候に恵まれ、今回は尾張旭市の3つの公立中学校(西中学校・旭中学校・東中学校)吹奏楽部の生徒による演奏会をはじめ、愛知県守山警察署・尾張旭市消防署・陸上自衛隊守山駐屯地のご協力のもと、「みんなの街を守る はたらくクルマ大集合!!」で、白バイ、パトカー、機動隊で活躍するユニモグ高性能救助車、消防ポンプ自動車、人員等輸送用の高機動車の展示や、尾張旭市イメージキャラクター「あさびー」、守山区マスコットキャラクター「モリスちゃん」、愛知県警察のシンボルマスコット「コノハけいぶ」が登場して「マスコットキャラクターと写真を撮ろう」など、新しいイベントが行われました。また、高木弘恵理事長が愛知県守山警察署長から一日警察官の委嘱を受け、菊武ビジネス専門学校の生徒2名が一日消防士、一日自衛官の任命を受けて、それぞれ任務を果たしました。

さらに、伝統野菜を使用して作った水まんじゅうや団子、カレーパンを会場限定で販売するクラーク記念国際高等学校、第一学院高等学校、専修学校さつき調理・福祉学院の生徒によるブースや、名古屋産業大学や名古屋経営短期大学の学生による模擬店の出店、名古屋産業大学・名古屋経営短期大学・菊華高等学校や菊武ビジネス専門学校の軽音部による姉妹校合同ライブ演奏、名古屋産業大学・名古屋経営短期大学ダンスサークルによるダンスパフォーマンスが行われました。その中で、菊武幼稚園「作ってあそぼう!」やeスポーツクルー主催「マインクラフトで遊ぼう!」、経営専門職学科の学生らによる「ドローンを飛ばしてみよう!」などのブースに、多くの子どもたちが参加していました。多くの方々に参加していただき、夏の風物詩「菊武夏まつり」を無事に終えることができました。



(模擬店の様子)



(姉妹校合同ライブ)



(ダンスパフォーマンス)

文部科学省「EDU-Port ニッポン調査研究事業」採択

名古屋産業大学では、名古屋産業大学が推進する環境教育の取組が、文部科学省の「日本型教育の海外展開(EDU-Port ニッポン) 調査研究プロジェクト」に7月27日付けで採択されました。今年度は18件の応募があり、採択されたのは本学と筑波大学の2件です。また、2021年度から始まった同事業で私立大学が採択を受けたのは本学が全国で初めてです。

本学が申請したテーマは「気候変動に対応した環境リテラシーの育成・評価～東アジア、東南アジア、南アジアを通じた日本型環境教育の展開～」です。本学では、2003年度より、国内外の小・中学校、高等学校を対象に、身近な地域のCO₂濃度データを利用した環境教育の研究と実践に取り組んできました。近年は、CO₂吸収力の高い緑化木調査の普及に向けた取組を進めています。

今回の採択事業は、これまで取り組んできた東アジア(日本、台湾)、東南アジア(ベトナム、インドネシア)における環境教育を南アジア(ネパール)に横展開するものです。具体的には、ネパールの小・中学校を対象に、体験的、探究的な環境学習を支援し、気候変動に対応した環境リテラシーを育成・評価します。また、ネパールにおける調査結果は、日本、台湾、ベトナム、インドネシアの結果と比較、学校間の学びの共有を通じて、地球環境課題に向き合う児童・生徒に育成に貢献します。

演劇部 愛知県大会で奨励賞を受賞

菊華高等学校では、演劇部生徒が8月4日から8月8日にかけて稲沢市民会館で行われた第76回中部日本高等学校演劇愛知県大会で「奨励賞」に輝きました。演劇のテーマは『心裏(しんり)』で、人間関係をテーマに「人を信じるという心の裏側」を演じ、たくさんの人から評価を受けることとなりました。部員たちは、よい脚本を考え、それに基づいて、ひとつひとつのキャラクターを丁寧に作りあげていきました。3年生9名全員が役者として舞台に立って、演劇部総勢24名で、この演劇に挑戦できたことに何よりの喜びを感じています。この期間を通して、演劇部は絆が強まり、この結果をこれからもつなげていきたいという気持ちを1つにしています。



(受賞を喜ぶ演劇部員ら)

全国パソコン技能競技大会に出場

菊武ビジネス専門学校では、生徒7名が8月10日に名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)で行われた「第37回全国パソコン技能競技大会」において、日本語ワープロソフトや表計算ソフトで正確さと完成時間を競う「情報処理技能(表計算)競技」に出場し健闘しました。

生徒たちは、他校の選手からよい刺激を受けることができ、日頃の成果を発揮することができました。



(全国大会に出場した選手7名)

オープンキャンパス『OODAY』days レポート

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、夏休み期間中に、3学科の魅力を高校生や保護者に向けて発信するオープンキャンパス『OODAY』を開催しました。

トータルビューティ科の『ビューティ DAY』では、ハリウッド発祥の最先端メイク技法エアブラシメイクを使ったヘアメイクショー、ブライダルビジネス科の『ブライダル DAY』では、学校の魅力的なドレスを使ったドレスショー、フラワービジネス科の『フラワーDAY』では、ふんだんに用意された花材を使って自由な発想で作りに上げていくフラワーショーが行われました。

この時だけのスペシャルショーを披露することで、本校在学の2年間で学生がどれだけの専門技術を習得できるか、そして、それを支えてくださるプロの先生方の素晴らしさが伝わる3日間となりました。



(ブライダルDAY ドレスショーの様子)



(フラワーDAY 学生とショー作品)

高校生インターシップ・体験学習を受け入れ

菊武幼稚園では、今年も8月22日から24日までの3日間、高校生インターシップ・体験学習を受け入れました。愛知県立春日井泉高等学校2年の女子生徒3名(国際ビジネス科・情報会計科・情報処理科)は、うぐいす組(年長)、たんぼぼ組(年中)、すみれ組(年少)のクラスに入り、初めは戸惑いもありましたが、園児たちから「絵本読んで」「一緒にお給食たべよー」と言われて、短い期間ですが打ち解けて、生徒も「めっちゃかわいい」と頑張ってくれました。

一人の生徒さんは「インターシップ・体験学習を迎える前は、幼稚園の先生は子どもと遊べる楽しい仕事と思っていましたが、大変な仕事だと痛感しました。また、コミュニケーションの大切さと子どもの可愛さを改めて知ることができた3日間でした」と感想を述べていました。



(実習を終えて笑顔で記念撮影)

水遊び 子ども大喜び!

稲葉保育園では、7月から2か月間、砂場の横に設置したプールで遊びました。大きなプールに大喜び。最初は顔にしぶきがかかるのが苦手だった子ども日を重ねるごとに水が大好きになり、どの子ども笑顔いっぱい全身で水の感触を楽しみました。(プールで大はしゃぎする子どもたち)



(プールで大はしゃぎする子どもたち)